

みなさんのご支援のおかげで、市会議員の10年があったという間に過ぎました。一貫して「子どもに笑顔、若者に仕事、老後に安心を」を目標に頑張っています。自民党が維新と連携して、より一層、弱い者いじめの方に向かっていている状況ですが、今後ともみなさんと力を合わせて命と暮らし優先の政治を作っていくと思います。



森田 ゆみ子 京都市会議員

プロフィール ● 市会議員3期目、まちづくり委員、新日本婦人の会南支部委員

11月議会で市民の声を届けました

正規教職員を増やして

教員が子どもたちとゆとりをもって向き合えるようにと正規職員を増やすようにと追求し、教育長は「平成以降最大の482名を新規採用、教員が働きやすく、働きがいをもって、教育に専念できる環境づくりに務める」との答弁がありました。

住民本位で 京都駅周辺のまちづくりを



南区・東九条地域を拠点とするアーティストや住民の声、下京区の中央郵便局の高さ規制緩和を許さないという住民の意見を届け、ジェントリフィケーション（都市の富裕化現象）を抑止する世界の事例などを示しながら訴えました。市長からは「特定の地域が急激に変化するなど軌道修正が必要な場合も想定し、現状を注視していく」との答弁がありました。



代表質問動画
はこちら

区民の声で南区役所建て替えを

昨年の3月20日に行なわれた区民対話集会での住民からの意見を紹介。文化市民局長からは「区民の声を丁寧に聞きながら、親しまれ、気軽に集い、つながり、混ざり合うことができる庁舎を目指す」との答弁がありました。



代表質問 (11月28日)

物価高騰から

大軍拡をやめ、消費税減税を

市民の暮らし、営業を守れ!

国の物価高騰対応交付金

デジタルポイントをやめ、全市民対象の給付を

国の補正予算で示された物価高騰対策。全国でも、府内でも、全住民を対象にした水道料金減免や現金・商品券給付などを行っています。

ところが、松井市長は「マイナンバーカードとスマートフォン」を使ったデジタルポイント（1人5000円）を給付する方針です。これでは、すべての市民に行き渡らないと怒りの声があがっています。



全文はこちら

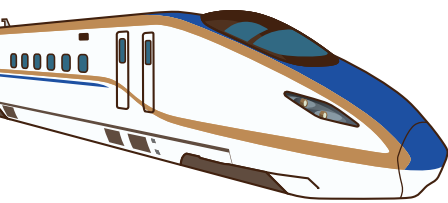
日本共産党議員団は、12月9日、暮らしを支える緊急対策を申し入れました。

いま、京都の世界遺産が危ない!

世界遺産 保護条例

提 を案

現在進行している大規模な都市計画の見直しが、世界遺産に及ぼす影響は極めて大きく、日本共産党京都市会議員団は、11月市会に「世界遺産保護条例（案）」を提出しました。他党派の反対で、条例制定には至りませんでした。京都市が「古都京都の文化財を守るために」と題した新しいリーフレットを発行、議会での積極議論で世界遺産保護にインパクトを与えました。



北陸新幹線延伸計画は きっぱり中止を!

26年度も 着工断念

北陸新幹線地下延伸計画のルート案について、京都市は、5つの懸念を表明していますが、払拭されるどころかますます深まるばかりです。仏教会や多くの住民団体からも反対の声があがっています。

世論と運動の高まりの中で、2026年度着工は4年連続断念に追い込みました。

与党プロジェクトチームに維新が加わりましたが、あらためて8ルートで検討し直す方針など、混迷を深めています。

北陸新幹線延伸は中止し、サンダーバードなど公共交通の充実こそ求められています。

5つの懸念

- ▶ 地下水への影響
- ▶ 建設発生土への対応
- ▶ 工事車両による交通渋滞
- ▶ 京都市財政への影響
- ▶ 文化歴史的建造物等への影響

そもそも着工条件なし

着工条件は、「費用対効果1以上」

小浜・京都 ルート	桂川ルート	0.522
	南北ルート	0.551

(石川県選出の自民党国会議員による自主研究会)

